

DC-DC コンバーター GZR2000

連続 20A 断続 23A



取扱説明書

●安全上の注意

ご使用の前にこの「取扱説明書」と「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見れるところに保管してください。

●用途

この製品は DC13.8V のカー無線機、カーオーディオ、カーナビゲーションなどを大型車 (DC24V) で使用するのに必要な、直流電源電圧変換器です。

●注意シール

電源本体の底面に貼られているシール。
これらははがさずに使用してください。



●特長

(1) 過電圧保護回路

出力端子に 16V \pm 0.5V 以上の電圧がかかると保護回路がはたらき出力を遮断します。

(2) 過電流保護回路

出力短絡などにより出力電流が定格を超えると保護回路がかたらき出力電圧、電流共に下げて本器を保護します。

●取扱上の注意

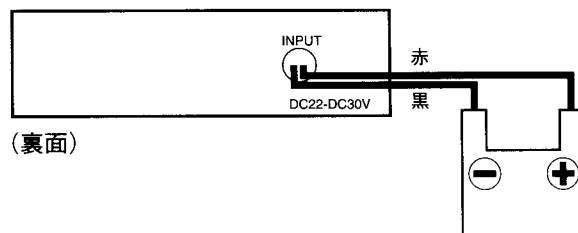
- (1) バッテリー充電、ランプ、モーターなどの電源として使用すると、起動時に定格の数倍の電流が流れ故障の原因となります。
- (2) 入力電圧 (バッテリー電圧) は DC22V \sim 30V の範囲でご使用ください。定格を超えて使用しますと故障の原因となります。
- (3) 配線をまちがえないように確実に接続してください。入力側は赤線 (+)、黒線が (-) です。出力側は赤端子が (+)、黒端子が (-) です。
- (4) 本器の定格を超えてご使用になると、故障の原因となります。

- (5) 入力に DC12V を接続しても定格出力電圧は得られません。また、出力に DC12V を接続しても入力に DC24V は得られません。入出力をよくお確かめのうえ接続してください。
- (6) 本器を定格で長時間連続使用すると相当熱くなりますが、これは異常ではありません。また、取り付けに際しては周囲に障害物のない風通しの良い場所を選んでください。
- (7) 無線機を送信状態のままエンジンスターターを回さないでください。故障の原因となります。
- (8) 本器を用途以外で使用された場合に生じた故障、事故は一切の責任を負いかねます。

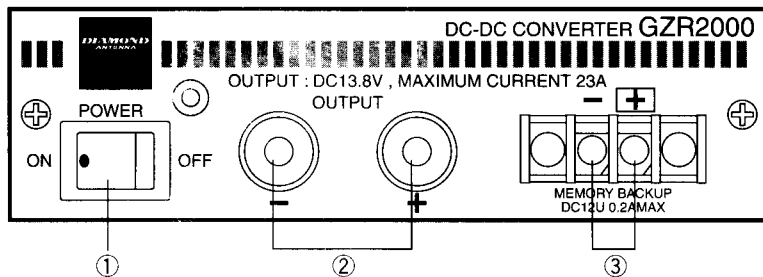
●接続方法

- (1) 本器の電源スイッチを OFF にして赤線をバッテリー (DC24V) の+に接続します。
- (2) 接続する機器の電源が OFF になっていることを確認します。本器の赤端子+、黒端子-と機器の-を確実に接続してください。+、-を逆に接続されていると本器の故障の原因となります。
- (3) 本器の電源スイッチを ON にすると黄色のランプが点灯します。
- (4) 機器の電源スイッチを ON にします。

(注) 電源を切る場合は、機器の電源スイッチを OFF にしてから本器の電源スイッチを OFF にします。



(裏面)



●各部の名称とはたらき

① POWER

ON で電源が入りパイロットランプが点灯します。
OFF で電源が切れランプが消えます。

②出力端子

＋：機器の＋と接続してください。
－：機器の－と接続してください。

③ MEMORY BACKUP

DC12V、最大 0.2A、スイッチ非連動の出力端子です。

④ INPUT(後面)

赤線が＋、黒線が－です。
バッテリーへ接続してください。

●定格

入力電圧範囲：DC22V-30V

出力電圧：DC13.8V ± 0.5V

過電圧保護回路：16V ± 0.5V

出力電流：連続 20A・断続 23A

消費電流：13.5A (24V 20A 時) または (消費電力 最大 400W)

リップル&ノイズ：50mVrms 以下

BACKUP 電流：0.2A

ヒューズ：20A (内部)

冷却：自然空冷

寸法：156 × 57 × 168mm (突起物を含まず)

重量：1.4kg

(注) 最大とは 1 分 ON、1 分 OFF 以内での使用です。定格は (24V 25℃) 時の値です。

●故障かなと思ったら

★使用中にパイロットランプが消え出力が出なくなった。
・ヒューズは切れていませんか。

★説明書どおりに接続したが、電源が入らない。

- ・電源スイッチは ON になっていますか。
- ・入力線の＋、－が正しく接続されていますか。
- ・出力端子に＋、－が正しく接続されていますか。

★機器を送信状態にすると出力電圧がさがり。

- ・出力電圧がわずかにさがり、待ち受け状態にすると出力電圧が戻る。・・・故障ではありません。
- ・出力電圧が極度にさがり、待ち受け状態にしても出力電圧が戻らない。・・・無線機の電源スイッチを一度 OFF にし、再び送信状態します。(再び同じ症状となる場合は無線機の消費電流が本器の定格を超えていると思われますので無線機の定格をお確かめください。)

■お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、万一運搬中の事故などによる破損がありましたら、取扱店にお申し付けください。

■この製品の仕様および概観は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

2001 年 1 月 初版発行
第一電波工業株式会社


安全上の注意

DC - DC コンバーター

ご使用前にこの「安全上の注意」と取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また必要に応じて読めるよう大切に保管してください。


絵表示について

この「安全上の注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために絵表示を使用しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。




注意


この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を表示しています。



注意（警告を含む）を促す内容があることを伝えるものです。


たとえば、 は「高温注意」を示しています。



禁止の行為であることを伝えるものです。たとえば、 は「分解禁止」を示しています。



行為を強制したり指示する内容を伝えるものです。

たとえば、 は「入力コードを取りはずすこと」を示しています。

警告



この機器は運転、走行のじゃまにならないところに確実にネジで固定してください。取付けがはずれると、けが・やけど・故障の原因となります。万一、走行中にはずれると思わぬ事故の原因となります。



入力電圧（バッテリーの電圧）は、DC20～30Vの範囲でお使いください。それ以外の電圧で使用すると故障・火災・バッテリー破損の原因となります。



バッテリーの接続は、始めにマイナス側を固定し、次にプラス側を固定します。取りはずしは、プラス側より行ってください。



配線を延長する場合、コネクタ、コードなどの定格、容量が不足すると火災・火傷・バッテリー破損の原因となります。延長する場合は販売店へご相談ください。



万一、煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・バッテリー破損（破裂を含む）の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず入力コードを取りはずしてください。（電源スイッチのない機器は入力コードを取りはずしてください）煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理を依頼してください。お客さまが直接修理することは危険ですから絶対におやめください。



この機器のカバー、前面パネルをはずしたり、改造しないでください。火災・感電・バッテリー破損、故障の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店へ依頼してください。



入出力の電源コードを傷つけたり、重いものをのせたり、加熱したり、引っ張ったり、無理に曲げたりしますとコードが破損し、そのまま使用すると火災・バッテリー破損の原因となります。破損した場合（芯線の露出、断線など）は販売店へ修理を依頼してください。



万一この機器を落としたり、前面パネルを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、必ず入力コードを取りはずしてください。その後、販売店へ連絡してください。そのまま使用すると火災・バッテリー破損の原因となります。



この機器の通気穴から内部に金属類、燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落としたり、ジュース、芳香液などをこぼしたりしないでください。特に同乗者に小さなお子様のいる場合はご注意ください。万一異物が機器の内部に入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、入力コードを取りはずしてください。その後、販売店へ連絡してください。そのまま使用すると火災・バッテリー破損の原因となります。



注意



この機器は風通しの良いところに取り付けてください。通気穴をふさぐ様な取り付けはおやめください。内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような取り付けはしないでください。

グローブボックス内、テーブルクロスをかけたり、じゅうたん、シートの上に置かないでください。



機器を接続する場合、プラス＋ マイナス－の表示に注意し、機器の表示通り正しく接続してください。間違えると内部回路が破損し、火災・感電の原因となります。



移動させる場合は必ず入力コード、無線機への接続コードをはずしたことを確認のうえ、行ってください。コードが傷つき、火災・バッテリー破損の原因となります。

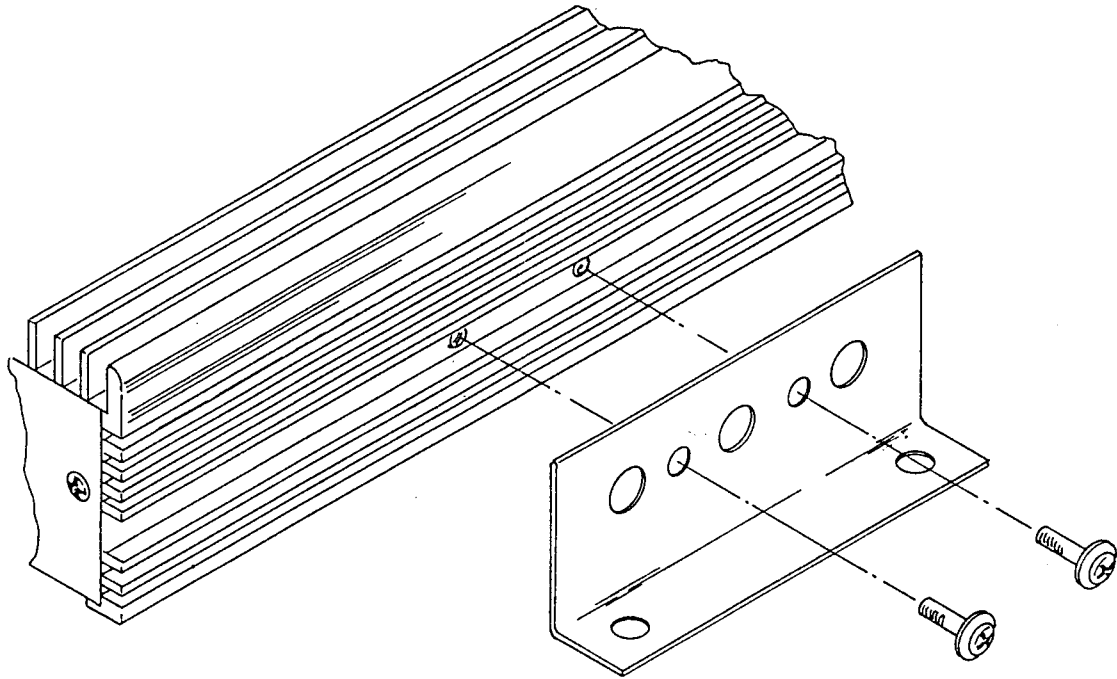


旅行などで長期間、この機器を使用しないときは、安全のため必ず電源スイッチを切ってください。電源スイッチのない機器は入力コードを取りはずしてください。本器自体で多少の電気を消費しますのでバッテリー上がりの原因となります。



5年に一度くらいは内部の掃除を販売店などにご相談ください。この機器の内部にほこりがたまったら、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。

MOUNTING METHOD FOR SDC-225/245



7674-0225-0000